

## 平成26年度学校アンケート総括

	児童用	保護者用	教師用
コミュニケーション(学)	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習にしっかり取り組んでいると回答した児童が96%で高い。</li> <li>・意欲的に学習に取り組める児童が昨年度同様92%であり、学習に対して前向きな児童が多い。</li> </ul>	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書への取り組みがなされているかという項目はA47%、B47%と高い。</li> </ul>	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎基本については定着するようにつとめている。</li> </ul>
	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書に意欲的に取り組めていない児童が18%となっている。</li> </ul>	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の定着に協力できているかという項目はC24%、D1%、E3%であった。約4分の1が協力できていないという結果である。 (子どもたちは家庭学習に取り組めているので、保護者自身の自己評価の基準が高く、関心が高いのではないか。)</li> </ul>	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CRT全国学力状況調査の結果をもとに各学年に応じた授業改善を図っているという項目でCが17%なので、分析は行ったが、授業改善に至っていない。</li> </ul>
	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書週間を年2回から年3回に増やす。</li> <li>・クラス貸出も増やしていくべき。</li> </ul>	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の手引きを年度始めに配り、声をかけているが伝わっていないので、今後も続けると共に、外部講師を呼び、保護者向けの講演会を開いてはどうか。</li> <li>・また、宿題に保護者欄を作り、一言や印を押してもらい取り組みをできるだけする。</li> </ul>	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CRT全国学力状況調査の結果をもとに、分析を行った後、授業改善を行う。</li> </ul>
コミュニケーションⅡ(保体部)	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規則正しい生活をしている児童は80%以上で高い。</li> <li>・外遊びをしている児童は、ABの割合が79%で、昨年度より微増している。</li> </ul>	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に引き続き、健康や安全に対する指導は高い数値である。(ABの割合が85%)</li> </ul>	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上の取り組みはAの割合が60%以上である。</li> <li>・体育的行事、安全指導は、ABの割合が100%である。</li> <li>・保健指導・食育指導は、ABの割合が20%以上伸びている。</li> </ul>
	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外遊びをしている児童は、AB合わせて、85%以上になるように取り組みたい。</li> <li>・体育以外の運動の時間が、全国に比べ少ない。</li> <li>・歯磨きをする回数が1日1回だけの児童が多い。</li> </ul>	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数値は高いが、具体的な姿を見るとまだまだ意識の低さを感じる時もある。</li> </ul>	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上の取り組みは、ABの割合が100%になるように、取り組みを固めたい。</li> </ul>
	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の日常化をはかる取り組みを引き続き続ける。三重北遊びの充実を図る。</li> <li>・「歯磨き週間」のような取り組みを行う。</li> </ul>	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あらゆることを想定して、安全計画を立てていく。</li> <li>・健康や安全に対する指導は、今後も通信や懇談会などを利用して、共通理解を図る。</li> </ul>	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上の取り組みは、今年度の方向性を続けていく。 (体育授業 + 遊びの充実)</li> <li>・新しい5分間運動の紹介をする際に、体育授業の作り方について協議する時間も取る。学びの作法 体育版。</li> <li>・三重北遊び週間を継続して取り組んでいく。</li> </ul>

コミュニティⅢ (生活)	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に自己評価が高い。</li> </ul>	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが楽しく通っていると感じている家庭が95パーセントである。</li> </ul>	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎学期、教育相談を行い、早期発見に努めた。</li> </ul>
	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「安全に生活」や「あいさつ」の自己評価は高いが、実際には、できていない。</li> <li>2 自尊心が低い子が11パーセントもいる。</li> </ol>	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめや差別のない教育についてやあいさつのCDEが他に比べて多い。</li> </ul>	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共通理解と指導の徹底が弱い。</li> </ul>
	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 具体的な方策を提案していく。</li> <li>2 学び合いや道徳を活用し、子どもが認められる場を増やす。 教育相談やスクールカウンセラーの活用を継続していく。</li> </ol>	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も引き続き通信などで活動を伝えていく。</li> </ul>	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な振り返りをする。</li> <li>・毎月意識して取り組むことを決める。</li> </ul>
コミュニティⅣ (地域)		<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が「保護者・地域とともに学校を推進している」という問いに対して、ABを合わせて、86%であった。</li> <li>・「通信やHPなどで学校での様子を伝えている」という問いに対して、ABを合わせて、92%であった。</li> </ul>	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校公開の実施により情報発信」はABで100%であった。</li> <li>・「保護者、地域と共に学校の推進に取り組んでいる」「通信・学校HPを情報発信している」は、ABで96%であった。</li> </ul>
		<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「どの子ども自分の力を発揮して学習や様々な活動をしている」に対して、CDを合わせて10%いた。</li> </ul>	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「通信・学校HPを情報発信している」は、CDを合わせて8%あった。</li> </ul>
		<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・細かな指導あるいは、個々への指導についても、保護者に伝えていく必要がある。</li> </ul>	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信やHPIについて、担当で協力し合ったり、計画的に行ったりして実行していく。</li> </ul>
コミュニティⅤ (研修)			<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わからなさ・間違いを大切にする授業づくり」「グループ活動を取り入れる」は、十分とやや十分で、100%であった。</li> <li>・「授業を公開したり、見に行ったりしている」は96%であった。</li> <li>・3観点とも昨年よりも十分と回答した割合が増えた。</li> </ul>
			<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あまり見に行けなかったと回答している人が4%(1人)であった。</li> </ul>
			<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き時間に積極的に見に行ったり、少しの時間だけ見に行こうという意識を持ったりする。</li> </ul>